

## 市制施行60周年記念式典を開催

調布市制施行60周年記念式典が11月8日午前10時からグリーンホール大ホールで開催された。当日は朝から雨模様だったが、市の関係者や市民など1000人近くが参加して、60周年を祝った。筆者は「当日受付市民枠20人」の一人として参加し、2階席から式典の様子を見守った。冒頭でまず、長友貴樹市長が式辞を述べ、市議会の鮎川有祐議長が挨拶。続いて、市の発展に尽くした社会福祉、青少年育成、芸術文化等の功労者顕彰式があり、ミス調布の3人が市長の介添え役として華を添えた。顕彰者の代表は調布の風景を長く描いている画家の中川平一氏であった。今年は長野県木島平村との姉妹都市盟約30周年ということもあり、木島平村の日台正博村長も登壇し挨拶。祝辞も数々あったがおおむね、市内で開催される2020年東京オリンピックとその前年に市内で行われるラグビーワールドカップにからんで、地域経済の活性化、国際交流や観光振興での市の躍進を期待する、という内容であった。

型通りのセレモニーの後にはステージの様子が変わり、リラックスした雰囲気。カナダのケベック州と「映画のまち調布」が映画関連産業発展のために連携する共同宣言では、同州の日本事務所代表を前にして、市長がフランス語でこの宣言文を読み上げた。会場がなごやいだ後は、60周年記念映像として制作された「笑顔でつなぐ調布の未来」の上映。調布に在住して25年という俳優の太川陽介さんがナビゲーターとして、過去から未来へと発展していく市のイメージを分かりやすく紹介していた。深大寺や多摩川でのロケ、登場する市民の明るい笑顔など、PRビデオとしては最高級の出来であった。最後は市内の小・中・高生と桐朋学園の学生からなる混声合唱団「七福神」による「風が吹く丘に」と「調布市民の歌」の合唱で締めくくった。未来映像にあるような「ぬくもりと輝きのまち調布」の市政・街づくりを期待したい。(大泉 洋一)

## ★★★調布市民放送局 ホームページリニューアル★★★

4月1日、念願でしたホームページをリニューアルしました。より見やすく、より綺麗に、調布の情報をお伝えいたします。是非、ご覧ください。<http://chofu-catch.or.jp/> (調布市民放送局公式サイトで検索ください。)

### 応援しよう! スポーツ in 調布

**FC東京** 2 ST STAGE 勝点 28 順位 6 位 (終了)

総 合 勝点 63 順位 4 位 (終了)

【第95回天皇杯全日本サッカー選手権大会】

12月26日(土) 15:00 VS サンフレッチェ広島

@長崎県立総合運動公園陸上競技場

**LIXIL DEERS (リクシル ティアース)** : 調布のアイドラー

11/15 セカンドステージ敗退、2015年度のシーズン終了

1年間お疲れ様でした。来年も応援しましょう!

**東京サンレーヴス** : 調布にあるバスケチーム 1勝17敗 12位

12月4日(金) 19:00~ 12月5日(土) 13:00~

VS 滋賀レイクスターズ @武蔵野総合体育館

12月18日(金) 19:00~ 12月19日(土) 14:00~

VS バンビシャス奈良 @立川市泉市民体育館



CATCHでは、○番組制作メンバー○運営メンバー○会員・賛助会員・法人会員  
○資金・場所などを支援くださる方を募集しています!

## FC 東京応援記

11/22、FC東京の2015年リーグ戦は鳥栖相手に0-0の引き分け。残念ながら年間順位4位で幕を閉じた。前節で柏を破り3位に浮上。勝てば自力でチャンピオンシップに文句なく進出できた試合だったが…。しかし私は試合終了を告げる笛がなったとき「今年のFC東京らしい試合」と思ってしまった。2015年は簡単に言えば「失点を0に抑え、カウンターかセットプレーで1点をもぎ取る」スタイル。鳥栖戦も危ない場面は1、2度。やられる気はしなかったが取れる気もなかった。確かに後半はボールを支配できていた。コーナーからのセットプレーも何度もあった。だが決めきる迫力が無かった。武藤が移籍したあとのゴールゲッターは結局埋まらないままだった。

試合後のセレモニーは辛かった。森重キャプテンは勝ってファン、サポーターと喜びを爆発させるシーンを想像していただろう。悔しさを堪えて何とか一年間の感謝言葉をしばりだしていた。しかし、まだ全てが終わった訳ではない。12月26日には天皇杯の準々決勝があるのだ。今年の決勝は我々がホームの味スタ開催。準々決勝の相手は年間1位の広島。勝てば最終節であたった鳥栖が年間3位のガンバ大阪。そして決勝に出てくるのはおそらく浦和だろう。そう、年間1~3位が相手となるのだ。ならばまとめて今年の借りを返そうではないか！そう、100倍返して頂点だ！（日比生）



### ☆クリスマス (Miss) Q & A ☆

イギリスの著名な動物行動学者デズモンド・モリスは、『クリスマス・ウオッチング』（屋代通子訳、扶桑社刊）という、クリスマスに関する疑問とその回答を示した楽しい本を書いている。以下そのうちのいくつかの疑問と回答を要約してみよう。

☆サンタクロースとは誰か？—トルコのミユラという港町にいた有徳の司教ニコラウスがその人。この司教を熱心に崇敬したのはオランダで「シンター・クラアス」、「シンター・クラエス」と呼んだ。一七世紀初頭、オランダ人がアメリカに入植すると、その米国式発音が「サンタ・クロース」となったとか。

☆サンタクロースはなぜあの衣装を着ているのか？—昔はさまざまな色の衣装を着ていたが、一九三〇年代、コカコーラ社が冬の販売促進用にサンタクロースを起用することにしたとき、社の公式商標の色の赤と白を使うことにしたからである—という意外な回答。

☆クリスマスにはなぜ靴下をつるのか？—財産家の聖ニコラウスは「黄金の袋」を匿名で貧しい人々に施していたが、ある娘が洗濯後の靴下を夜風で乾かしておいたところ、そこにその袋を入れたことによる—どうやらこれは史実にもとづいたお話し。

☆サンタクロースはなぜ煙突から入ってくるのか？—アメリカの学者クレメント・ムーアが子供に書いた詩がきっかけ。この詩ではトナカイに引かれたソリに乗ったサンタが屋根に降り立ち、煙突からドスンと落ちた—とあるそう。

この他、同書には、「クリスマスツリーの起源は何か？」「なぜ七面鳥やケーキ、プディングを食べるのか？」など楽しいうんちくがたっぷり。今年のクリスマスパーティーの際に、お父さんはこれらを家族に披露してみてもいいか。（杉浦俊之）



## 調布の話題

### 日本の戦後は調布から始まった

アジア・太平洋戦争の終結は調布から始まった。などと書くと、ウソ〜と云われそうですが、まあお読みください。

日本の戦争終結の条件が連合国から提示されたのが、1945年(昭和20)7月26日に日本向に発信された13条からなる「ポツダム宣言」です。当時日本では外国からの電波を傍受する施設が7ヶ所ありました。その内の一つが国領町のYWCAでした。1943年(昭和18)外務省情報局弘報室に接收され、丘の上から多摩川に向かってアンテナを貼り、外国からのボイス電波を傍受・解読していたのです。施設には米国帰りの二世が40名程で、4人のグループで交代勤務でした。

26日に傍受したポツダム宣言の「国体の護持」に関して、より正確さをきずるために、5度も訳し直した上で、外務省に提出しています。政府で検討した翻訳文は国領で傍受したものだったのです。そこから、日本の戦後が始まったのです。日本の戦後は調布から始まった意味がお分かりになりましたか。(古橋研一)

## 米良美一の「昭和歌謡」を聴く

今年10月、創立20周年記念を迎えた(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団が主催した音楽イベント「ふたりの歌謡ショウ」が、11月29日午後3時からグリーンホールで開催された。作曲家・舞台音楽家の宮川彬良と映画「もののけ姫」の主題歌を歌って一世を風靡した米良美一の2人が、歌とピアノ、トークでつづる1時間半の舞台であった。米良は、昨年12月くも膜下出血で倒れ、今年9月から活動を開始してから2回目の大きな舞台。プログラム3曲目の「シャボン玉ホリデー」を歌い終わった後で「生きて皆さんに会えて嬉しい」と、復帰の挨拶をした。

続いて、「私の城下町」から「恋のバカンス」「ウナ・セラ・ディ東京」まで7曲を歌いきった。安井かずみや宮川泰(彬良の父)が作曲した昭和を代表する名曲である。後半の3曲は「もののけ姫」と新曲の「手紙」、最後は「マツケンサンバⅡ」。2人の个性的は語り口と音楽に対する熱い想い、それとなにより米良の美声に約700人の観客は魅了されたことだろう。

(大泉 洋一)



## カフェは子育ての道場？

子育てカフェ「aona」のランチタイムは小さい子どもを連れてお客さままで連日にぎわっています。ゆっくりできる場所がそれだけ少ないのでしょうか。靴を脱いであがる板張りのカフェは、子どもも開放されますが、何よりお母さんたちがリラックスしています。そんなひとときを提供できることに喜びを感じます。一方、おもちゃコーナーはたいへんなことに。お母さんたちがおしゃべりに夢中になっていると、おもちゃを取り合い、壁や床にたたきつけ、絵本のページは裂けるどころかページごとどこかに行ってしまう。そこで、小さなおもちゃコーナーは廃止になりました。あらたにできたのは「貸し出し」コーナー。おもちゃは保護者と一緒にひとつずつ選び、遊び終わったら返していただきます。お客さまにサービスを提供す

るだけのカフェでなく、育児について一緒に考え、子どもの豊かな育ちを支える場でありたいと思っています。

(aona 店長・杉山裕子)



## 市民文化祭で薩摩琵琶を堪能

「ひろがる つながる 文化の輪」をテーマにした今年の第60回市民文化祭は、先月15日が最終日。この日は調布駅南口の会場で4つの発表会・大会が開催されていたので梯子した。「薩摩琵琶演奏会」から始まり「吟剣詩舞発表会」、「市民将棋大会」「吹奏楽演奏会」、と回ったが、一番興味があったのが薩摩琵琶。江戸時代から続くこの伝統芸能を聞くのは初めて。端唄や詩吟等の芸事の稽古に励む「龍子会」の皆さんが出演した。

後半に着物姿の3人の女性と男性1人の4人演者による平家物語・琵琶語り「寄せては返す須磨の浦波」。平家物語でお馴染みの「一の谷の東西の木戸口に、源平矢合せとぞ定めける——」の一節から始まり、義経のひよどり越えなどが薩摩琵琶の音に合わせて詠まれて行く。続いて、弾き語りの忠臣蔵「松の廊下」「山科の別れ」等、最後には龍子会総家・岩崎玄龍氏が独演。駆け足での4会場だったが、調布の市民文化の幅広さを感じた1日となった。(大泉 洋一)

## 神代植物公園12月の行事

さざんか、椿が見ごろを迎えます。

### ◆ 12月6日まで「秋のクイズラリー」を開催しています。

- ・対象：小学生とその同伴者
- ・受付：正門・深大寺門
- ・時間：9:30～15:00
- ・参加費：無料(入園料別途)



### ◆ 杭州寒蘭展

- ・日時：12月8日(火)～12月13日(日)
- ・場所：植物会館展示室
- ・協賛団体：多摩蘭遊会

■ 問合せ先 神代植物公園 ☎ 042-483-2300

## 植物多様性センターからのお知らせ

### ◆ 専門講座

「伊豆諸島の植物、とくにその研究と歴史展望」火山特有の環境を有し多くの固有種、変種が奉公されています。その変異性や分布等の研究の歴史と展望を学びます。

- ・日時：12月26日(土) ・時間：13:30～15:00
- ・定員：60名(先着順) ・費用：無料(入園料も無料)
- ・講師：大場秀章 東京大学名誉教授

■ 問合せ先 植物多様性センター ☎ 042-485-1210

～こんなご協力をいただいています～

機材等：(株)アークシステム、アツデン(株)、(株)Studio DU サーバー：電気通信大学 撮影協力：(株)パルコ調布店  
イラスト：松浦素子 墨絵：高橋弘子(敬称略)その他多くの方にご協力を頂いています。ありがとうございます！

# 2015年12月 番組表

< 調布市民放送局の番組を見ることができます >



◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」

**調布 C A T C H** J:com 111chにて1日2回放送 (放送日時の変更あり)

月	火	水	木	金	土	日
8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55

## テレビ番組

1日	<p>①調布教会 サレジオ修道会 サレジオ修道会にある遠藤周作の著書『沈黙』の主人公のモデルとなったキアラ墓碑とオペラ「細川ガラシャ」の楽譜など数々の資料が残されているチマッティ資料館をご紹介します。</p>	<p>調布教会 サレジオ修道会</p> <p>【キアラ墓碑】</p>
15日	<p>②市制施行 60 周年記念事業「調布市民 100 人で語ろう未来会議」 10 年先の調布について考える市民交流イベントが行われました。</p> <p>③パラスポーツ体験教室 : 東京調布むらさきロータリークラブは、2020 年に行われるパラリンピックへの理解や障害への配慮を考えて、パラスポーツ体験教室を開催しました。</p>	
16日	<p>①産業労働支援センター 調布の国領にある創業を支援する施設と調布の元気な起業家(檀上四門さんと山田はるこさん)をご紹介します。</p>	<p>産業労働支援センター</p>
31日	<p>②「東日本大震災復興応援事業～東北と調布をつなぎ共に未来へ～東北応援さんまプロジェクト」が 11 月 23 日開催されました。</p> <p>③リトルギャラリー(ティペア): 上質なモヘア、ガラス製の手作りの目、金属ジョイントで動かせる手足など、ティペア作家・宮田美恵子さんが手掛ける愛らしい世界をご堪能ください。</p>	<p>【産業労働支援センター】</p>

## ラジオ

「調布わくわくステーション」(毎月第2週の金曜日、21時30分～45分) 調布 FM:83.8MHz  
HP からは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに!

12月11日(金)21時30分～45分	あさだ いねいちろう 浅田 稲一郎氏	深大寺門前そば本舗の店主
12月11日のゲストは、深大寺門前そば本舗の浅田稲一郎さんにお話しをお伺いします。浅田さんの著書には、門前そば一代記『深大寺の四季』があります。		
2019年、調布市にある味の素スタジアムでラグビーの世界選手権大会の開会式と開幕戦があります。2016年1月8日(金)のゲストは、「ラグビーW杯2019を調布で応援する会」の代表 瀧柳伸央さんにラグビーの面白さと活動内容、今後の予定をお聞きます。		

## HP

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。  
<http://chofu-catch.or.jp/> (新) <http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブ)  
<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック)

### 調布市民放送局ニュースが手に入ります(順不同)

- ◆図書館(本館、分館)◆たづくり◆公民館◆調布市総合福祉センター◆深大寺◆喫茶サンマロー◆ジェイコムショップ
- ◆調布エフエム◆調布市商工会館◆地域福祉センター◆市民活動支援センター◆調布市郷土博物館◆喫茶店 いの
- ◆中村歯科◆東日本電気電話保守センター◆電気通信大学◆みんなの広場◆天竜◆山口酒店◆野村証券調布支店
- ◆布多天神社◆クッキングハウス◆せんがわ劇場◆デンマーク INN 深大寺◆デンマーク INN 調布◆山田病院◆新鮮屋
- ◆調布市総合体育館◆セブンイレブン調布染地2丁目店◆多摩信用金庫調布北口支店◆ちょこカフェ◆教育会館
- ◆神代植物公園◆神代植物公園植物多様性センター◆ローソン調布布田五丁目店◆麺飯坊無双◆アジアンタイパイ
- ◆調布白菊幼稚園◆男女共同参画推進課◆co-ba chofu◆深大寺そばごちそう門前◆だるチャンプロデュース

編集後記 : あっという間に、今年も終わりに近づきました。皆様、良いお年をお迎えください。(メンバー一同)  
 ★ご意見・ご感想をお待ちしています。⇒ [catch@chofu-catch.sakura.ne.jp](mailto:catch@chofu-catch.sakura.ne.jp) [編集・発行]NPO 法人調布市民放送局  
 〒182-0022 調布市国領町2-5-15、調布市民プラザあくろす2階 市民活動支援センター 気付 070-5576-1429